

令和4年度第2回 大槌町放送番組審議会

1. 開催年月日					令和 5 年 2 月 13 日 (月曜日)										
2. 開 会 時 刻					午後 1 時 30 分										
3. 休 息 時 刻					時 分 ~ 時 分										
4. 閉 会 時 刻					午後 2 時 0 分										
5. 会 場					大槌町役場3階 大会議室										
6. 委 員 の 定 数					7名 (欠員 0名)										
議席番号	委 員 の 氏 名				議席番号	委 員 の 氏 名									
	開会時		中途			開会時		中途							
	出席	欠席	出席	欠席		出席	欠席	出席	欠席						
1	阿 部 義 晴 (会長)				7	伊 藤 裕 一									
2	谷 藤 怜 美 (副会長)					(オンライン出席)									
3	三 浦 文 雄														
4	金 崎 潔														
5	阿 部 新 平														
6	兼 澤 秀 子					計									
					7	0	7	0							
7. 委員以外の出席者															
氏 名				開会時		中途		氏 名				開会時		中途	
				出席	欠席	出席	欠席					出席	欠席	出席	欠席
事 務 課 主 任 補 佐	局長 藤原 淳			○		○									
	局長 小国 晃也			○		○									
	局長 森 隆 宣			○		○									
	局長 木村 佳円			○		○									
8. 議 案 及 び 採 否															
議 案							採 否		摘 要						
2. 議事 (1) 大槌町有線テレビジョン放送番組基準について							採								
2. 議事 (2) 大槌町有線テレビジョン放送番組の編集に関する基本計画について							採								
2. 議事 (3) 大槌町有線テレビジョンの運営等に係る意見及び助言等について							――								
以下余白															
9. 議 事 経 過															
別 紙 の と お り															

発 言 者	議 事 経 過 又 は 発 言 内 容
(次第1) 開会	
<p>総務課 藤原課長</p>	<p>お疲れ様でございます。本日はお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。定刻となりましたので、只今から令和4年度第2回大槌町放送番組審議会を開会いたします。本日、司会を務めさせていただきます、総務課長の藤原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。以降、着座にて、進行させていただきます。ご了承願います。</p> <p>資料の確認をさせていただきたいと思います。委員の皆様には、次第と、前回の審議会で、会長・副会長が決定いたしましたので、役職入りの委員名簿を配布させていただいております。その他、前回配布させていただきました、資料1～3をご持参いただくようお願いしておりました。資料の方は大丈夫でしょうか。</p> <p>(配布資料確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 次第 ② 委員名簿 ③ 資料1 大槌町有線テレビジョンの「放送」状況等について ④ 資料2 大槌町有線テレビジョン放送番組基準について (案) ⑤ 資料3 大槌町有線テレビジョン放送番組の編集に関する基本計画について (案) <p>はい、ありがとうございます。 傍聴の方の方にも資料の方が配布になっております。よろしくお願いいたします。</p> <p>次に、委員の出席者数の方を報告させていただきます。本日は、委員7名全員の出席をいただいておりますので、大槌町放送番組審議会規則第6条第3項の規定により、この審議会が成立していることを報告いたします。</p>
(次第2) 議事の冒頭及び(1)	
<p>総務課 藤原課長</p>	<p>続きまして、次第の2、議事に移ります。</p> <p>ここから、大槌町放送番組審議会規則第6条第2項の規定に基づき、進行は、阿部会長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。</p>
<p>阿部会長</p>	<p>はい、では、阿部でございます。よろしくお願い致します。</p> <p>それでは、次第に沿って進行させていただきます。</p> <p>はじめに、資料の2、(1)「大槌町有線テレビジョン放送番組基準」について審議いたします。</p> <p>前回、事務局から一連の説明がありました。委員の皆様には、次回開催までに再度資料をご確認の上、本日、改めてご意見やご質問等をいただくことで進めてまいりました。資料の1、「大槌町有線テレビジョンの状況等について」の内容も含めて、委員の皆様からご意見やご質問等を伺いたいと思います。よろしくお願い致します。</p> <p>先日、三浦文雄さんから、私の方に内々にご質問がありましたので、皆さん、よろしくお願い致します。</p>

発 言 者	議 事 経 過 又 は 発 言 内 容
三浦委員	<p>私、沢山町内会の三浦です。よろしくお願ひします。 テレビジョンの番組の基準ということなのですが、まずですね、私の方からちょっと質問があるのですが、よろしいでしょうか。</p> <p>有線放送の加入率は3割弱、それから非加入は7割強ということで、情報格差といひますか、格差があるということなのですが、あつて当然だと思ひます。 はじめにですね、有線放送のはじまりといひるのは、テレビの難視聴地域の放送のために設けたものであつてですね。ぶっちゃけた話ですね、議会をするための有線放送じゃないと思ひます。多分、そういう情報格差があるといひるのは、どこから出たかといひるのは予想がつくのですが、そういう状況で、もしそのような格差を全町民に統一する場合、有線化を統一した場合、10億かかるといひていましたね。 それで、その10億円がどうなるのか。当局はどのような対応をもつていひるのか。ちょっとその辺を聞いてみたいと思ひます。 まず、ひとつはじめに、それを聞きたいと思つておりました。</p>
総務課 小國班長	<p>それでは、三浦委員のご質問にお答えいたします。 まず、そのとおりになります、最初の趣旨といひるのが、難視聴の解消のために実施したといひのが第一義になります。</p> <p>その中で、議会中継がはじまりまして、現在、議会中継は、有線テレビに入つていひない方でもyoutubeで、タイムリーではありませんが、時間差で見られるような形をとつておりました。 その中で、それ以外の部分になります、大槌サーモンに関する動画だつたり、現在いくつかのお知らせを放送してはいますが、そういった情報が、有線テレビではない人には見えていひないといひるところはあります。</p> <p>一方で、有線テレビでは同じ放送が繰り返されていひるという現状があり、そこは見直す必要はありますが、ただし、見直すにあつても、あまりにも力を入れすぎた場合、「見えていひる方」と「見えていひない方」で、差が出てしまうんじゃないかといひるのが情報格差に当たるのではないかといひるところになります、まだ有線テレビの放送内容自体に力を入れていひない状況ですので、大きい意味での情報格差は、現時点ではないと思つていひるところです。</p> <p>まず、テレビを皆さんが見ることができていひるというのが大前提であつて、その中でバランスを見ながら、情報格差がないように、今後、どのように改善していつたら良いのかが課題となります。</p> <p>有線テレビの方も同じ放送の繰り返しだけではなく、どのように改善していつたら良いのかについては、我々の方で（令和4年）3月定例会でもお答えさせていただいておりましたが、例えば、一般から動画のコンテンツを募集してそれを流すとか、あるいは、条例の中で、広告、CMを流すことができることになっておりましたので、それらを募集して流すとか、そのような方法がありますので、その辺を来年度以降、委員の皆様と協議をして具体化できれば良いなど、それらを踏まえまして、今回の基準を定めたり、計画を策定する必要があるといひるのが、今の現状であります。</p>

令和4年度第2回大槌町放送番組審議会議事録

発 言 者	議 事 経 過 又 は 発 言 内 容
総務課 小國班長	情報格差という意味では、今後の力の入れようによっては出てくる可能性もありますので、その塩梅をどうしていったら良いのか、結局、今までもその課題がありましたので、今に至るまでこのような状態が続いてきたという現状があります。
阿部会長	よろしいですか。三浦さん。 その他、ございますか。 (三浦委員、手を上げる。 はい、どうぞ。
三浦委員	あと、それからですね。 10億円ですが、もし全町化する場合、そういうお金というのは、どこから出すのですか。
総務課 小國班長	今のところは全町化する考えは、町として持っていないところです。
三浦委員	そうですね。
総務課 小國班長	金額的にも難しいですし、仮にこれをやってしまうと、本当に、例えばテレビ局のようにアナウンサーとかを立てて、ちゃんとした番組を放送しなければならない形になってくるかもしれませんが、今そういったことを町ができるかと言いますと、なかなか難しい状況にあります。
三浦委員	それにちなんでですね。 赤字決算で430万があるということなのですが、もしこのまま加算していった場合ですね、その加算した部分を役場の方で補填してくれるのですかね。
総務課 小國班長	一応使える補助金は使いつつですが、どうしてもまず一つ、機材が10年に1度は大きく見直ししなければなりませんので、そこはやっぱり町のお金だったり補助で対応する必要があります。 また、年間の赤字の部分については、先ほど金崎委員とも少し話になりましたが、支障移転といまして、今、光ファイバのケーブルが、放送されている地域に張り巡らされておりますが、何か工事があつたり、新たに家が建つたりすると、電柱をよけてくださいというような依頼がきます。その金額が結構な金額でして、年間でだいたい500万円くらい予算を持っています。 多分、難視聴組合時代は、支障移転というのはあまりなかったかもしれませんが、今、町中に線が張り巡らされておりますので、そういった工事費がかかっていくことで、今年度につきましては1,000万円近くでしたか？ (小國班長が事務局に確認し、事務局肯定。) 今年度に限っては工事が多くて1,000万円の負担が生じたり、あとは、気象状況ですね。雪でケーブルが切れたり、不測の事態があつたりしますので、そういった部分での赤字、そういう部分を町の費用で賄っているという形になります。

発 言 者	議 事 経 過 又 は 発 言 内 容
三浦委員	<p>はい、分かりました。</p> <p>もう一つになるけれど、現在、有線料年間6,000円払っているのだそうです。私も母ちゃん任せだからちょっと分からなかったのだけれど、6,000円払っているそうです。</p> <p>値上げされる可能性もあるのかな、と思ったりもして、もしそうやって赤字が加算していった場合ですね。</p> <p>その辺、今、物価が上がっているからね。様々物価が上がっているから、値上げはちょっと嫌だっていう、そういう意見も聞こえてきたしね。その辺もどうなるのかな、と思って。ええ。</p>
総務課 小國班長	<p>今、現時点でその考えはありません。</p> <p>例えば（震災前）町方地区に居住していた方が、これまで普通（無料で）にテレビを見ることができていましたが、復興の関係で有線の地区に転居した場合など「テレビを見るのにお金を取られるのか」ということもあったりします。</p> <p>基本的に、今の時点では、そこは考えていないところです。</p>
三浦委員	<p>はい、分かりました。</p>
阿部会長	<p>はい、その他、状況について、金崎さんよろしいですか。</p>
金崎委員	<p>三浦さんをお願い、お願いというより聞いてみたいことがあるんですけど、例えば有線、うちの方は有線の設備使用のお金を払っているところは40戸くらいしかないんですよ。うちの方の組合としては。</p> <p>まずそれ以上はあると思うんですけど、沢山地区はどのくらいあるのですか。お金を払っているところは。</p>
三浦委員	<p>はっきりとは分かりませんが、全戸だと思いますよ。</p>
金崎委員	<p>うちの方はね。私があそこの行政（連絡員）を最初にやったときは75戸だったんですよ。私がやめるときは200戸ですよ。ところが200戸でもテレビが映らないというのは50戸かそこらだったんです。あの団地だけが映らなかったんです。</p> <p>だからさっきもちょっと町の人たちと話をしたのですが、この有線を引くというのは色々なことがありましてね、生半端で引いたわけではないんですよ。それでNHKが「そうであれば、うちの方からも補助金を出します。」とのことで、NHKからも補助金をもらってアンテナを建てたんですよ。</p> <p>アンテナを建てて、電気料は微々たるものだったんですよ。当時は。それで、だいたい50戸くらいに全部、線を引っ張ったんですけどね。</p> <p>それが最終的には「こういうわけで光ファイバの線を引きたいが、金崎さん入らないか」と言われたんですよ。その時町から。</p> <p>いいでしょうと、アンテナをわざわざ持って歩くよりは、線の方が、みんな高齢になってきたので、その時は私もまだ若かったけれども。高齢になってくるので、線を引いてもらいましょうかということで、色んなところの補助金を引っ張り出して作ったんですよ。</p>

発 言 者	議 事 経 過 又 は 発 言 内 容
<p>金崎委員</p>	<p>また、最終的には、今後どうなるか分かりませんが、うちの方は、線がなくても今、映るんですよ、団地は。それは、テレビ局のアンテナがちょっと移動しただけで映るようになったんですよ。</p> <p>だから、例えば値上げとか何とかというのは、それは「ノー」なんですよ。値上げをするとすると、うちの方は40戸くらいしかないんだけど、みんな脱退しますよ。</p> <p>私の背のくらいのところにアンテナを建てれば映るから。上まで建てなくても。だから、値上げは、私はないと思います。もちろんあっても大賛成はできないです。</p> <p>これは、できれば私はそうする前に、昔のぶっちゃけた話を皆さんに言うんですけど、「城山にアンテナを建てろ」、とあったんですよ私。そうすれば、柵内、沢山地区、どんぴしゃ映るから、と。その方が安いんじゃないかと言ったんですが、「ノー」と言われまして、それは諦めて、線を引っ張ったわけですよ。</p> <p>あらかた私もあそこに移って35年、あそこの団地に住んで35年になりますけれども、やっぱりテレビがなければだめなので、みんな500円ずつ6か月払って3,000円ずつ払うというのは誰も文句を言いません。今のところ。</p> <p>文句を言う時は私にきますから。有線組合（NHK）の団体のトップもしているから。NHKの交渉も私がしますし、金の徴収も私がします。みんな班長をつくってから。</p> <p>何故そうするかというのは、本当は維持費として電気代とかそういうのは別として、私はNHKから徴収代のマージンを貰うという頭でやったんですよ。それを別な方に回そうという考えで。結構40戸あれば、皆さんが1年払いしているんですよ。とんでもなく安くなるから。その他にマージンというものが来るから。なんぼ、と。それを活用して事務費にしているんですよ。</p> <p>余談な話ですけど、そういう状態。</p>
<p>阿部会長</p>	<p>金崎さんから現状を説明していただきました。</p> <p>その他、ございますか。現状とそれから基準等について。</p> <p>先ほど三浦さんからもね、ありましたが、なんというのかな、「おおちゃんねる」が「見れない所」と「見れる所」があるよ。というような話もありましたが、ただ、事務局から話がありましたとおり、（議会中継は）youtubeで見れると。後日。それから、主に大きいのはやっぱり町議会の中継かなと思っており、関心があるのかなと思うのですが、それは、先ほどのようにyoutubeでも見れるということでしたし、月初めに町報と一緒に議会広報というものが来ますので、それで、現状は把握できるかなと、在外措置もできるのかなと思いますし、もし関心があれば議会傍聴もできるということでもありますので、その辺は、代替措置もできるのではないかなという感じはいたしております。</p> <p>他にございますか。</p>

令和4年度第2回大槌町放送番組審議会議事録

発 言 者	議 事 経 過 又 は 発 言 内 容
三浦委員	情報格差って言いますが、私から見れば、議会関係のアレじゃないかなと思います。まず、「見れない」というのはね。ぴんころ体操だのサーモンだのね、色々あるようだけれども、あれは1回見れば分かるから「いいぜ」と喋る人もいるし、議会を見るために、さっきも言ったけれども、有線作ったわけでないという人もいるし、その辺は、本当にそこが情報格差と言うのだと思うが、難しい問題だと思いますが。
金崎委員	聞きますけれども、役所の方に、有線テレビを引きたいというのはありますか。お聞きします。
総務課 小國班長	新たに有線テレビの地域に転居された方からの申込が基本になります。引っ越したとか、出ていったというような。解約とか、申込の手続きは、基本、そういった形です。 なので、他の方は地上波を取れているので。はい。
金崎委員	アンテナでテレビが視聴できるところからはどうなのか。
総務課 小國班長	今のところ、私が来てからは受けたことはないですね。(令和3年4月着任)
阿部会長	はい。新平さん、小鎚の方はどうですか。この件について。
阿部委員	おかげ様で見っていますが、当局の方では、この資料1の3番、430万円ほどの赤字がでているわけだ。これをどのようにもっていくのか、解消したいのか、このままでいいのか。その辺、事務局というか、今、金崎さんが言ったように、これ以上値上げするということになる大変なことになるし、ただ、赤字が毎年続けていくと色々な格差が出てくるから、問題なのか。 その辺、事務局の方から。
総務課 小國班長	はい。基本的には先ほど申し上げましたとおり、値上げをすることは、現時点では考えていないということと、どちらかという、支障移転というのが不測の事態と言いますか、なかなか予想できないところもありまして、ある年もあれば、来年・再来年はそういった工事が無い可能性もありますので、その収支がはっきりしていない部分もあります。現時点では、入ってきたお金(使用料)で、足りない分は町の財源で補填したり、あるいは、今後、具体的な検討が必要ですが、応募があれば有料の広告費を充てていくといったことが、現状として考えられるところですよ。
阿部会長	阿部さん、よろしいですか。

令和4年度第2回大槌町放送番組審議会議事録

発 言 者	議 事 経 過 又 は 発 言 内 容
阿部委員	小鎚地区や金澤地区といった元々映りの悪いところは、当然、有線に頼っていかねばならないのだけれど。この赤字を解消するために、また抜けていく人もあるとか、ということでも、また赤字が増えていく可能性もでてくると思います。できれば、今の値段で見させてもらえれば、一番いいのだけれども。
総務課 小國班長	現時点では、値上げは考えていないところです。
阿部委員	事務局ではなく上の方から、あんまり赤字が毎年出ていくと、指摘される可能性もあると思いますが。
総務課 藤原課長	すみません。よろしいですか。 テレビの運営の方、実際は町の方から予算の方でも負担が出ているのですけれども、その辺については、今利用している方々の利用しやすい金額という観点では、今のところ値上げというのは考えてはおりません。 町の予算の方から負担するということは、町の予算の方に計上するという形になってきますので、現状を議会の方にも報告しながら、こういった予算で来年度もお願いしたい、というような形で説明をしていって、いきたいなという風に考えております。
阿部会長	はい、進行します。進行します。 金澤地区はどうですか。聞きたいことはございますか。そういうことについて。特にいいですか。 (兼沢委員・うなずく) はい。結構、出ましたので、事務局の方、よろしく申し上げます。それなりに。他にございますか。なければ、採決に移りたいと思います。 「大槌町有線テレビジョン放送番組基準」について、原案通り承認してよろしいですか。 (委員・異議なし) はい。ありがとうございます。それでは、異議なしとのことでございますので、それでは、原案のとおり承認いたします。 ありがとうございます。
(次第2) 議事 (2)	
阿部会長	次に、(2)「大槌町有線テレビジョン放送番組の編集に関する基本計画について」を審議いたします。 こちらにつきましても、前回、事務局から一連の説明があり、委員の皆様には、次回開催までに再度資料をご確認いただいた上で、本日、改めてご意見やご質問等をいただくことで進めてまいりましたが、委員の皆様、改めてご意見やご質問等ございますでしょうか。 NTTの伊藤さん、よろしいですか。聞こえますか？
伊藤委員	はい。大丈夫です。聞こえています。

令和4年度第2回大槌町放送番組審議会議事録

発 言 者	議 事 経 過 又 は 発 言 内 容
阿部会長	この「編集等の基本計画」なのですが、この議案2ですが、専門的なことが結構出ているのですが、伊藤さんのご意見はどんなもんですか。何かありますか。この件について。
伊藤委員	そうですね。見させていただいたんですけど、特に問題はないと思うので、この議案どおりで差し支えないと思います。
阿部会長	この件については、専門的なNTTさんの話は、問題ないというご意見でございます。委員の皆様、ご意見ございますか。 (委員・意見なし) みなさんないですね。はい。 議案2は採決に移りたいと思います。「大槌町有線テレビジョン放送番組の編集に関する基本計画」について、原案どおり承認してもよろしいでしょうか。 (委員・異議なし) はい、異議なしとのお答えでございます。それでは、原案のとおり承認いたします。
(次第2) 議事 (3)	
阿部会長	次に(3)「大槌町有線テレビジョンの運営等に係る意見及び助言等について」に移りますが、先ほど(1)で、もう結構出ましたので、この(3)はやりましたので、跳びます。 その辺は、ご意見をいただきましたので、これはどんどん進めたいと思います。(3)は進行いたします。
(次第3) その他	
阿部会長	次の次第3「その他」に移りますが、その他で委員の皆様からご質問等、ご意見はございますか。 委員の方々のご意見もないようですので、事務局の方から、その他について、よろしくをお願いします。
総務課 小國班長	はい。ご審議ありがとうございます。 事務局の方からご連絡になりますけども、今回、ご承認いただきました「大槌町有線テレビジョン放送番組基準」と「大槌町有線テレビジョン放送番組の編集に関する基本計画」につきましては、後日、阿部会長と谷藤副会長の方から、審議会で承認したことについて町長へ答申していただく形になりますので、そちらの詳細につきましては、また後日、調整させていただきまして、ご連絡をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。 その後、この基準と計画を令和5年4月1日付けの策定としまして、大槌町のホームページで公表したいと思っておりますので、よろしく願いしたいと思っております。 また、次回の開催につきまして、今年度は本日で終了となり、次回は来年度の開催となりますけれども、「おおちゃんねる」のあり方や今後の運用について、今回、委員の皆様からいただいたご意見等を踏まえながら、来年度は具体的な議論に入っていきたいと思っておりますので、委員の皆様におかれましては、来年度も引き続きよろしく願いいたします。 事務局からは以上になります。

令和4年度第2回大槌町放送番組審議会議事録

発 言 者	議 事 経 過 又 は 発 言 内 容
阿部会長	<p>はい、ありがとうございました。 今の事務局のお話で、その他よろしいでしょうか。何もないでしょうか。 (委員・特になし) では、本日の審議は終了いたしたいと思います。</p>
(次第4) 閉会	
阿部会長	<p>以上をもちまして、令和4年度第2回大槌町放送番組審議会を閉会いたします。 本日はありがとうございました。</p>